

As-D ひ素（低濃度）

発色：無色→淡青→青

測定原理：APDCによる膜分離濃縮／モリブデン青法

測定範囲：0.009 ~ 0.200 mg/L (ppm)

試薬：SPK-As(D) K-1(液体)、K-2(液体)、K-3(液体)、K-4(液体)、チューブ

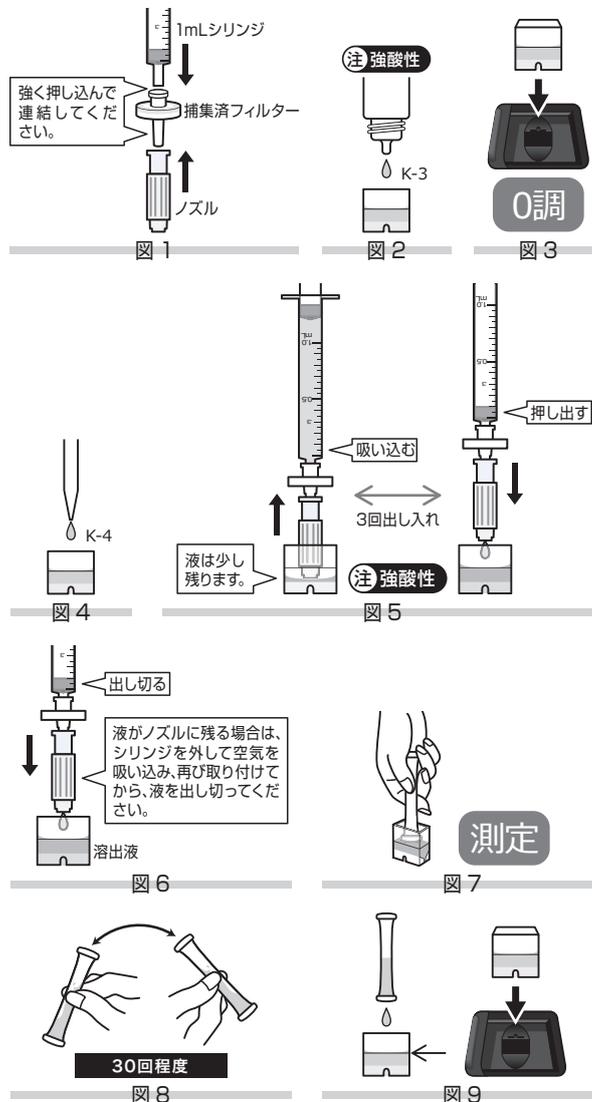
測定時間：チューブに吸い込み後5分

セル：専用カップ

使用波長：640 nm

測定方法

- 1.【As-D】を押します。
- 2.【決定】を押し、測定画面に切替えます。
3. パックテストひ素(低濃度)セットの使用法に従い「捕集」まで行ないます。
4. 1mL シリンジに、捕集済フィルターを強く押し込んで連結し、さらにフィルター下部にノズルを取り付けます。(図1)
5. K-3試薬を、専用カップに1.5mL(線まで)採ります。(図2)
6. 専用カップをセルボックスに入れ、【0調】を押します。(図3)
7. 専用カップに、K-4試薬を4滴加えます。(図4)
8. 図1でフィルター、ノズルと連結したシリンジに、専用カップ内の液をできるだけ多くゆっくりと吸い込みます。続けて、液をゆっくりと押し出し、専用カップ内に受けます。この操作をもう2回繰り返します。(図5)
9. シリンジ内の液を出し切り、全量を専用カップに回収します。(図6)
10. チューブに、専用カップの液を全量吸い込み、同時に【測定】を押します。(図7)
11. 10.のチューブを30回程度振り混ぜます。(図8)
12. 専用カップにチューブ内の測定液を静かに戻し、セルボックスに再びセットし静置します。(図9)
13. 経過5分後に濃度が自動表示されます。



注意

1. この方法では、「パックテストひ素(低濃度)セット」の捕集済フィルターの測定を行ないます。操作に関する注意は「パックテストひ素(低濃度)セット」に付属の使用法をご参照ください。
2. 検水中のひ素濃度が高いと考えられる場合、あるいは測定値が測定範囲以上であった場合は、測定範囲内に入るように検水を希釈し、再度「捕集」からやり直してください。
3. 検水の温度は15 ~ 30℃で測定してください。

共存物質の影響

「パックテストひ素(低濃度)セット」に付属の使用法をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

「パックテストひ素(低濃度)セット」に付属の使用法をご参照ください。
測定液は pH2以下です。